

20歳未満は

飲酒禁止!



20歳未満の者が
お酒を飲んではいけない
5つの理由

- ① 脳の機能を低下させます。
- ② 肝臓はじめとする臓器に障害を起こしやすくなります。
- ③ 性ホルモンの分泌に異常が起きるおそれがあります。
- ④ アルコール依存症になりやすくなります。
- ⑤ 20歳未満の者の飲酒を禁ずる法律があります。

- 2022年4月から民法の成年年齢は18歳に引き下げられましたが、飲酒に関する年齢制限は20歳のまま維持されます。
- 20歳未満の者の飲酒は法律で禁じられています。

4月は
20歳未満飲酒防止
強調月間です。

「私は飲めません」と
言いにくいときは
このシールが活躍!!

※シールは学生部にありますので
ご利用ください。

20歳未満のため、
or お酒が飲めないので
飲酒できません!!



近 畿 大 学

近畿大学中央図書館キャラクター
「マグロスキー」

© 2013 Kindai University

20歳未満は、飲酒はできません。20歳になってから、正しく楽しみましょう。

近畿大学 学生部

大 学 代表 (06) 6721-2332
学 生 課 直通 (06) 4307-3063

窓 口 平 日 / 9:00~19:00
時 間 土 曜 日 / 9:00~12:30

※長期休暇中または大学の行事等で窓口時間が変更になる場合があります。

20歳になっても

宴会などでの強要は絶対だめ

宴会を楽しむためにも、イッキ飲み、アルハラは絶対にやめよう

イッキ飲みをして、急に大量のお酒を飲むと、血中アルコール濃度は急速に高まります。体や脳が「これ以上飲むと危険」という信号を発する機会のないままに、ほろ酔いやいい気分を飛び越して一気に脳が麻痺し、昏睡状態や死に至る危険が出てきます。これが急性アルコール中毒で、イッキ飲みは極めて急性アルコール中毒を起こしやすくなります。

宴席などで、イッキ飲みをすること、させるような雰囲気を作ることは、絶対にやめましょう。

飲酒運転は絶対だめ 飲んだら、運転はしない、させない、許さない！

アルコールは脳機能を麻痺させます。それにより理性が失われて気持ちがどんどん大きくなってしまい、なんとなく「大丈夫だろう」という意識になったり「明日も車が必要だから」などと自分に都合のよい理屈をつけて、ハンドルを握ってしまうと、重大事故につながる危険があります。

アルコールの量がどんなに少なくても、脳には確実に影響が及んでいます。加害者・被害者にならないために、たとえ一滴であってもお酒を飲んだら運転はしないことはもちろん、運転をさせてもいけません。

また、自転車の運転についても「酒酔い運転」の場合、5年以下の懲役または100万円以下の罰金が科されます。

飲酒運転は、
犯罪行為です。
運転するなら、
飲まない、
飲ませない。

重大事故につながる危険性が非常に高い

交通事故を起こしてしまった場合に、飲酒していた場合としていなかった場合の傷害の度合には大きな差があります。飲酒運転では、事故を回避しようとする行動が遅れるため、衝突した瞬間の速度が速いことが多く、死亡事故や重傷事故などといった重大事故になる可能性が高くなります。警察庁の統計（平成26年）では、**飲酒運転による死亡事故率は、飲酒なしの8.7倍となっています。**

万が一のときには…

もし身近で事故が起きてしまった場合には…

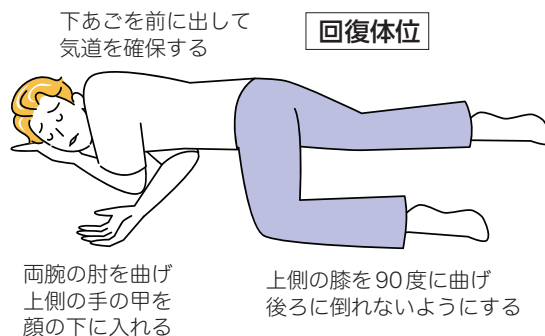
- ① 生命に直接関係するような救命手当が優先です。心肺蘇生法を覚えておきましょう。
- ② 十分な呼吸をしているにもかかわらず意識がない場合は、仰向けの状態のまましていると、舌根沈下（あごや舌の筋肉がゆるみ、舌の付け根がのどに落ち込むこと）による気道閉塞を起こすことがあります。
- ③ 嘔吐が起きた時は、口の中から吐物をかき出して喉に吐物を詰まらせないようにしましょう。
- ④ 酔いがさめるまで付き添うなど、目を離さないようにしましょう。

※回復体位

- ・ 意識はないものの普段どおりの呼吸がある場合は、回復体位という姿勢をとらせませます。
- ・ 呼吸が妨げられないようにする体位です。体を横向けにし、頭を反らせて気道確保するとともに、嘔吐しても自然に流れるように口元を床に向けませます。
- ・ 長時間回復体位にするときには、下になった部分が血液の循環が悪くなることから、約30分おきに反対向きの回復体位を取りませます。



心肺蘇生・回復体位の
指導動画（東京消防庁）



近畿大学
KINDAI UNIVERSITY



こんなときは速やかに救急車を呼びましょう!!

- 大いびきをかいて、ギュっつつねっても、反応がない。
 - 叩いて呼び掛けても、まったく反応がない。
 - 体温が下がり全身が冷たくなっている。
 - 倒れて、口から泡を吹いている。
 - 呼吸が異常に早くて浅い。時々しか息をしていない。
 - 急性アルコール中毒によって死に至る場合もあります。飲酒者の年齢を問わず命を優先した判断をしましょう。
- 参考文献：イッキ飲み防止連絡協議会

体質的に
ダメなの!



一杯どお!

飲酒事故防止のために

- [近畿大学 飲酒事故防止規定](https://www.kindai.ac.jp/files/campus-life/guide/regulation/kitei-drinking.pdf)
(<https://www.kindai.ac.jp/files/campus-life/guide/regulation/kitei-drinking.pdf>)
- [酔いつぶれた人の命を救う4回のチャンス \(イッキ飲み防止連絡協議会\)](https://www.ask.or.jp/article/535)
(<https://www.ask.or.jp/article/535>)
- [出典：20歳未満の者がお酒を飲んではいけない5つの理由 \(国税庁\)](https://www.nta.go.jp/taxes/sake/miseinen/04.pdf)
(<https://www.nta.go.jp/taxes/sake/miseinen/04.pdf>)

身近に迫る薬物の危険!

大麻や覚せい剤など法律で禁止されている薬物やシンナーなどの化学物質を不正な目的や方法で使うことは、たった一度でも「薬物乱用」であり、犯罪です。買わない・使わない・関わらない「NO!」と断る強い意志がなにより大切です。

違法ドラッグあの手・この手。あやしいと思ったらすぐに通報。

あやしいヤクブツ連絡ネット (03)5542-1865
大阪府生活衛生室薬務課 (06)6941-9078
大阪府こころの健康総合センター (06)6607-8814



大麻乱用による悪影響

昨今、インターネットやSNS等で様々な隠語を使って大麻が売られています。大麻を使用すると、記憶や学習能力、知覚などに悪影響を及ぼします。乱用を続けると、「無動機症候群」という、毎日何もやる気が起きない状態になったり、人格が変わってしまったり、大麻精神病などを引き起こし、大学生生活や社会生活に適応できなくなります。

依存症状

- 大麻を使用していないときでも幻覚、幻聴などが現れる。
- 幻聴の影響で自傷行為をしてしまう。
- 現実と過去の区別がつかなくなる。
- 学習能力が低下し、話したことをすぐに忘れて、同じことを何度も話してしまう。
- 体がふらついてしまう。頭がぼーっとする。
- 意識障害に陥り、事故を起こしてしまう。

など、様々な悪影響がありますので絶対関わらないでください!!

薬物の危険性について

・ 出典：薬物乱用防止パンフレット「薬物乱用のない社会を」（令和4年度版）（警察庁）
<https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutujyuki/yakubutu/nodrug.pdf>

・ 出典：薬物のない学生生活のために～薬物の危険は意外なほど身近に迫っています～（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/content/20210319-mxt_kenshoku-100000612_1.pdf